

# 第50回 全国トラックドライバー・コンテスト

## 宮城県大会 実施要綱

平成30年6月

公益社団法人 宮城県トラック協会

### 1. 目的

事業用トラックドライバーに求められる高度な運転技能と、関係法令及び車両構造等に係る専門的な知識を競い、他の模範となることで、社会的責務を担うトラックドライバーとしての自覚と誇りを持たせ、業界を挙げた安全意識の高揚と交通事故防止活動の推進に資する。

### 2. 主催

公益社団法人宮城県トラック協会

### 3. 後援（予定）

東北運輸局 宮城運輸支局、宮城県、宮城県警察本部

### 4. 日時、場所及び競技内容

(1) 日時 平成30年7月21日（土） 10:00～

(2) 場所 宮城県トラック会館（トラック研修センター）  
（仙台市若林区卸町5丁目8-3）

#### (3) 競技内容

①学科競技 …………… ア. 法規 イ. 構造機能 ウ. 運転常識

②実科競技 …………… 実施しない（全国大会では、実施する）

### 5. 競技部門

【 4トン部門、11トン部門、トレーラ部門、女性部門 】

#### (1) 出場選手と資格

①会員事業所に在籍し、選任されているトラックドライバーとし、年齢、性別（女性部門を除く）は問わない。（許認可営業所ごと、各部門1名）

②勤務成績が優秀であり、出場推薦日において、過去3年間人身事故を起こしたことがなく、かつ過去1年間無事故、無違反であること。

※ 運転記録証明書（5年間）の添付を必要とする。

③重複して他部門に出場することはできない。

④入賞者のうちコンテスト終了後、無資格者であることが判明した場合並びに出場

推薦日から表彰日までの間に事故を起こした者又は違反を犯した者の入賞は取り消すものとする。

- ⑤過去に全国大会において、各部門（第33回（平成13年度までの一般部門の各クラスを含む）で優勝した者、総務庁長官賞又は内閣官房長官賞受賞者及び既に各部門を通じて2回出場している者は出場することができない。ただし、第32回（平成12年度）以前にトレーラ又は女性部門に出場した回数はこれに含めない。

## （2）区 分

- ①事業者の規模（全営業所の合計車両数。ただし被けん引車を除く。）により区分を設け、区分ごとに表彰を行う。

- ア. 1種 事業者の車両数が、51両以上
- イ. 2種 事業者の車両数が、50両以下

## （3）表 彰

### ①表 彰

- ア. 各部門総合第1位の受賞者にトロフィーを授与する。
- イ. 区分ごと各部門とも第1位から第3位までの受賞者に、公益社団法人宮城県トラック協会長から賞状を授与する。
- ウ. 部門の選手が1名の場合、得点が全部門の平均値に満たない場合は、表彰の対象とはしない。

### ②参加賞

出場選手に参加賞を進呈する。

## 6. 競技の要領

### （1）学科競技

- ①安全な交通の方法に関する必要な知識の知得状況について、法規（道路交通法）、構造機能（車両）、運転常識（プロドライバーとしての一般的認識事項等）について行う。

### （2）実科競技

実施しない。

### （3）競技の配点及び順位の決定

競技の配点及び順位の決定は次のとおりとする。

- ①学科競技（60分）（計90問）…………… 450点
  - ア. 法 規（40問）……………（200点）

イ. 構造機能（20問）……………（100点）

ウ. 運転常識（省エネ運転等も含む）（30問）……………（150点）

②実科競技……………実施しない。

ア. 整備点検、イ. 運転技能……………（全国大会では実施する）

③順位の決定

ア. 総合得点（満点450点）が高い者をもって上位とする。

イ. 総合得点が高点の場合は、次による。

（ア）法規の得点が高い者を上位とする。

（イ）過去5年間の免許歴を有し、かつ過去5年間無事故（5年以上は算入しない）、無違反の者とする。

（ウ）年齢の高い者（同年齢者の場合は誕生日が先の者）とする。

## 7. 服装及び携行品

（1）服装は努めて各事業所所定の制服（作業衣を含む）を着用すること。

（2）筆記用具を携行すること。

## 8. 全国大会出場

（1）4トン部門、11トン部門、トレーラ部門、女性部門の各部門総合第1位の受賞者を全国大会出場選手として推薦する。

なお、その成績が全部門の平均値より上位であること。

ただし、全国大会出場資格の制限規定により、全部門（女性部門は除く）を通じて同一事業者からの出場は、1名とし、代表選手は選手所属事業者からの推薦選手とする。

また、この場合の繰り上げ出場選手の成績は、出場予定部門第5位以内かつ全部門の平均値より上位の者とする。該当者がいない場合は、原則欠場とする。

（2）全国大会出場者は、茨城県ひたちなか市の全国大会会場（安全運転中央研修所）で事前に研修を受けることができる。

（3）全国大会において、**各部門**第5位までに入賞した時は、公益社団法人宮城県トラック協会長より記念品を授与する。